



TOMOE

2022年10月期
第2四半期業績のご報告

Change For The Future

<新収益認識基準への対応について>

- 2022年10月期の売上高は新収益認識基準を適用したものとなっております。

<主な変更点>

- 機械事業 工事契約に係る収益認識
 - 化学品事業 代理人取引に係る収益認識
- このため売上高に関する前年比（増減及び%）は表示していないことを予めご承知おき下さい。

2022年10月期第2四半期決算のご報告



(1) 業績結果 (連結)

(単位：百万円)

	22/04	21/04	前年比 (%)	コメント
売上高	21,972	23,048	—	
売上総利益	5,561	5,528	+0.6	機械事業：▲432 化学品事業：+465
営業利益	1,802	1,934	▲6.8	機械事業：▲340 化学品事業：+208
経常利益	1,879	1,958	▲4.1	
四半期純利益	1,595	1,458	+9.4	固定資産売却益：+456 投資有価証券売却益：▲23
一株当たり当期純利益 (円)	159.94	146.17	+9.4	

上記数値は100万円単位以下端数切捨てのため合計金額が一致しない場合があります。

2022年10月期第2四半期決算のご報告



(2) -1 機械製造販売事業

(単位：百万円)

	22年4月期（実績）			21年4月期	
	金額	前年比（%）	利益率（%）	金額	利益率（%）
売上高	5,583	—	—	7,443	—
売上 総利益	2,060	▲17.4	36.9	2,493	33.5
営業 利益	574	▲37.2	10.3	915	12.3

上記数値は100万円単位以下端数切捨てのため合計金額が一致しない場合があります。

2022年10月期第2四半期決算のご報告



(2) -2 機械製造販売事業

(単位：百万円)

	品目区分	機 械	装置/工事	部品/修理	合 計
官 需	21/04 (旧基準)	284	973	2,078	3,336
	22/04 (新基準)	473	550	1,932	2,956
	22/04 (旧基準) ※	473	733	1,932	3,139
民 需	21/04 (旧基準)	291	0	1,010	1,301
	22/04 (新基準)	141	59	971	1,171
	22/04 (旧基準) ※	141	0	971	1,112
海 外	21/04 (旧基準)	1,499	0	1,306	2,806
	22/04 (新基準)	465	34	955	1,454
	22/04 (旧基準) ※	466	0	955	1,422
合 計	21/04 (旧基準)	2,074	974	4,394	7,443
	22/04 (新基準)	1,079	643	3,859	5,583
	22/04 (旧基準) ※	1,081	733	3,859	5,674

※印内の旧基準は参考値であり、当四半期連結累計期間売上高の収益認識基準変更に伴う影響額を補正したものです。

2022年10月期第2四半期決算のご報告



(3) -1 化学工業製品販売事業

(単位：百万円)

	22年4月期（実績）			21年4月期	
	金額	前年比（%）	利益率（%）	金額	利益率（%）
売上高	16,389	—	—	15,604	—
売上 総利益	3,501	+15.3	21.4	3,035	19.5
営業 利益	1,227	+20.4	7.5	1,019	6.5

上記数値は100万円単位以下端数切捨てのため合計金額が一致しない場合があります。

2022年10月期第2四半期決算のご報告



(3) -2 化学工業製品販売事業

(単位：百万円)

	21/04 (旧基準)	22/04 (新基準)	22/04 (旧基準※)
化学工業製品販売事業	15,604	16,389	19,605
合成樹脂関連	3,977	2,382	4,779
工業材料関連	2,292	3,122	3,323
鉱産関連	2,194	2,362	2,362
化成品関連	3,314	3,976	4,362
機能材料関連	1,727	1,931	2,130
電子材料関連	1,964	2,491	2,523
その他 (洋酒)	134	122	122

※印内の旧基準は参考値であり、当四半期連結累計期間売上高の収益認識基準変更に伴う影響額を補正したものです。

2022年10月期第2四半期決算のご報告



(4) 第2四半期B/S (連結)

(単位：百万円)

	22年4月	21年10月	前期末比 (%)	主な増減要因
流動資産	35,028	33,404	+4.9	現預金：▲1,412 売掛金・電子記録債権：+1,754 棚卸資産：+1,295
固定資産	9,841	9,849	▲0.1	
資産合計	44,870	43,254	+3.7	
	22年4月	21年10月	前期末比 (%)	主な増減要因
流動負債	10,648	10,670	▲0.2	賞与引当金：▲396 未払法人税：▲158 契約負債（前受金）+667
固定負債	866	741	+16.8	
純資産合計	33,355	31,841	+4.8	利益剰余金：+1,346 為替換算調整勘定：+261 有価証券評価差額金：▲79
負債・資本合計	44,870	43,254	+3.7	



TOMOE

2022年10月期
通期業績見通し

Change For The Future

2022年10月期 通期決算見通し

(業績見通しの前提について)



- 日本経済は、新型コロナウイルス感染症の鎮静化に伴い緩やかな回復が予想されるものの、足元の経済成長はマイナスになるなど、引き続き楽観視できない状況にあります。
- 更に半導体不足による自動車減産、原材料や部品不足、資源価格高騰、物流停滞、物流コスト上昇、米国金利の上昇、急激な円安、ロシア・ウクライナ紛争の長期化等、世界経済は引き続き不透明なリスクを抱えています。
- 2022年10月期の連結業績予想につきましては2021年12月14日に公表した連結業績予想から変更はありません。

2022年10月期 通期決算見通し



(1) 業績の見通し (連結)

(単位：百万円)

	22年10月期見通し			21年10月期	
	金額	前年比 (%)	利益率 (%)	金額	利益率 (%)
売上高	39,650	—	—	45,132	—
売上 総利益	10,190	+0.7	25.7	10,115	22.4
営業 利益	2,390	▲16.0	6.0	2,843	6.3
経常 利益	2,400	▲17.4	6.1	2,905	6.4
当期 純利益	1,960	▲7.0	4.9	2,108	4.7

上記数値は100万円単位以下端数切捨てのため合計金額が一致しない場合があります。

2022年10月期 通期決算見通し



(2) -1 機械製造販売事業

(単位：百万円)

	22年10月期見通し			21年10月期	
	金額	前年比 (%)	利益率 (%)	金額	利益率 (%)
売上高	12,800	—	—	12,322	—
売上 総利益	4,080	+2.2	31.9	3,992	32.4
営業 利益	780	▲12.1	6.1	886	7.2

上記数値は100万円単位以下端数切捨てのため合計金額が一致しない場合があります。

2022年10月期 通期決算見通し



(2) -2 機械製造販売事業

(単位：百万円)

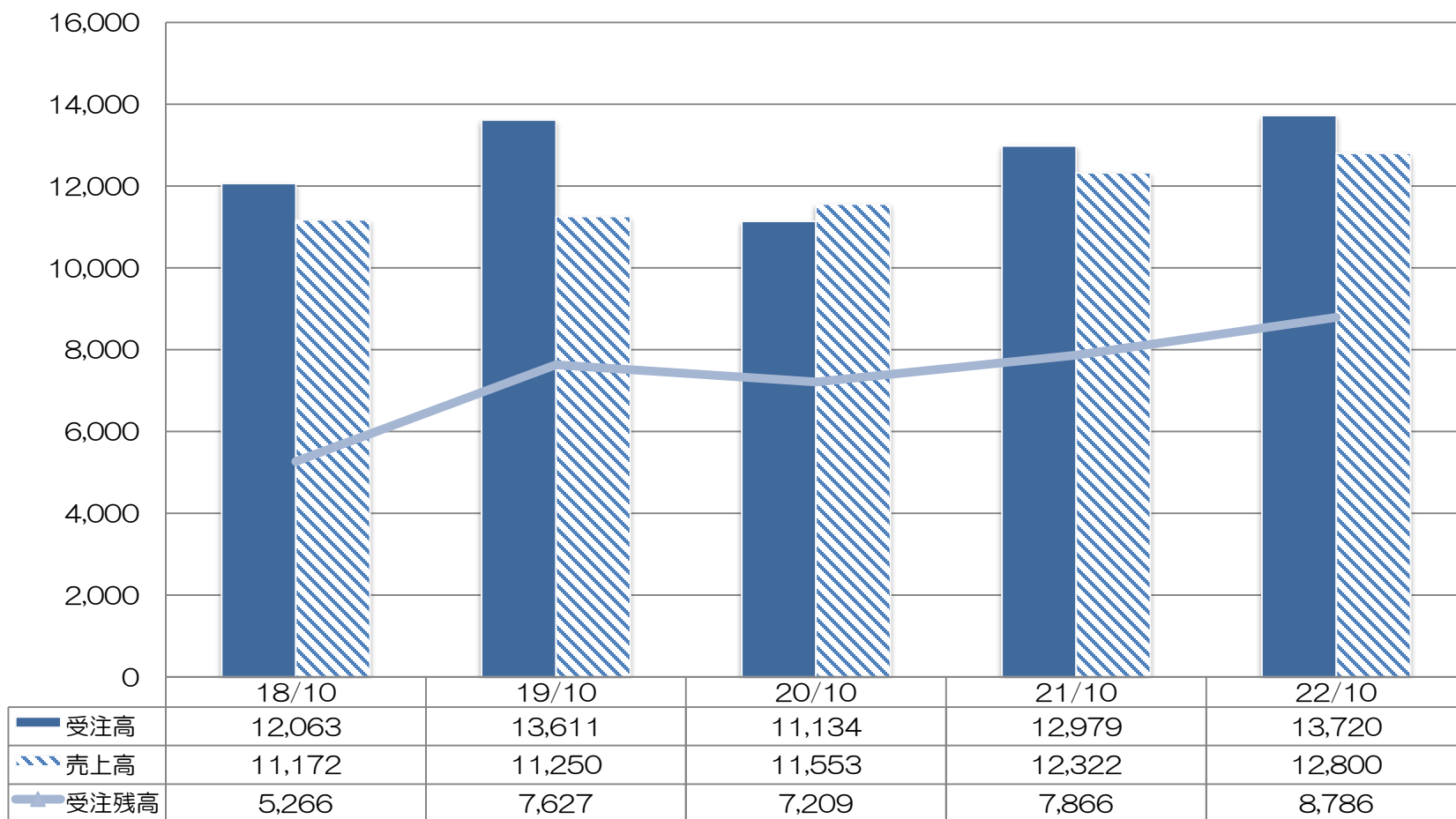
	品目区分	機 械	装置/工事	部品/修理	合 計
官 需	2 2 年	1,000	1,220	2,525	4,745
	2 1 年	710	1,419	2,686	4,815
民 需	2 2 年	715	250	2,175	3,140
	2 1 年	669	4	2,044	2,719
海 外	2 2 年	2,825	0	2,090	4,915
	2 1 年	2,167	0	2,619	4,787
合 計	2 2 年	4,540	1,470	6,790	12,800
	2 1 年	3,547	1,424	7,350	12,322

上記数値は100万円単位以下端数切捨てのため合計金額が一致しない場合があります。

2022年10月期 通期決算見通し



(2) - 3 機械製造販売事業 受注・受注残 (単位：百万円)



上記数値は100万円単位以下端数切捨てのため合計金額が一致しない場合があります。

2022年10月期 通期決算見通し



(3) -1 化学工業製品販売事業

(単位：百万円)

	22年10月期見通し			21年10月期	
	金額	前年比 (%)	利益率 (%)	金額	利益率 (%)
売上高	26,850	—	—	32,809	—
売上 総利益	6,110	▲0.2	22.8	6,123	18.7
営業 利益	1,610	▲17.7	6.0	1,956	6.0

上記数値は100万円単位以下端数切捨てのため合計金額が一致しない場合があります。

2022年10月期 通期決算見通し



(3) -2 化学工業製品販売事業

(単位：百万円)

	22年10月期 見通し	21年10月期 実績
化学工業製品販売事業	26,850	32,809
合成樹脂関連	3,852	8,430
工業材料関連	4,650	9,268
鉱産関連	4,059	—
化成品関連	6,035	7,106
機能材料関連	3,788	3,644
電子材料関連	4,184	4,095
その他（洋酒）	282	265

上記数値は100万円単位以下端数切捨てのため合計金額が一致しない場合があります。



TOMOE

2022年の取り組み

◆SDGsへの取り組み強化◆

①経営戦略上の重要課題

- ・社会的課題解決に向けた取り組み推進

②様々なビジネスチャンスの創出

- ・新たな市場開拓
- ・事業領域の拡大
- ・環境や社会の変化を見据えた新商材開発

③体制整備

「サステナビリティ推進委員会」の設置

- ・SDGs関連に対する取り組み把握・認定・推進
- ・取締役会に適宜報告（取締役会による監督）



「持続可能な社会の実現」
「持続的な企業価値向上」に貢献

※当社が考える個々の取り組みとSDGs上の17目標との関係性についてはアイコンで表示しております。

2022年の取り組み



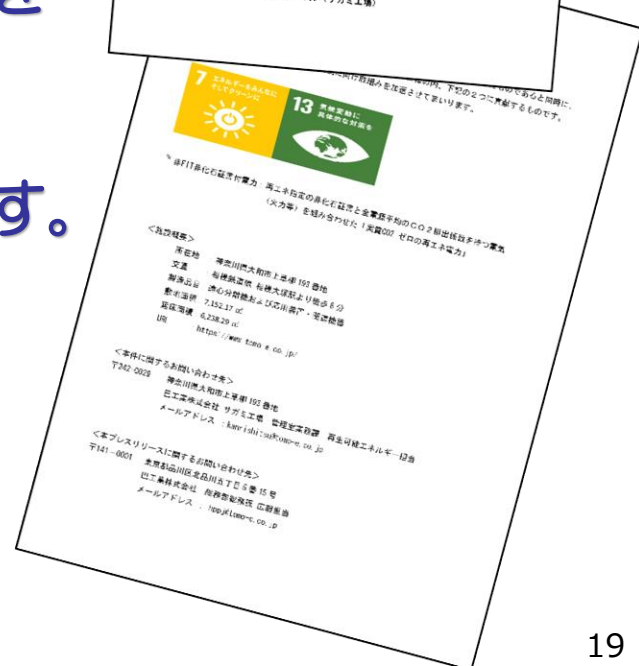
◆SDGsへの取り組み強化◆

国内主力工場の全使用電力を 再生可能エネルギー由来へ

2022年4月2日より、サガミ工場の
使用電力を再生可能エネルギー由来の
「非FIT 非化石証書付電力」へ
切り替えることで同工場の遠心分離機を
はじめとする製品は全て、
100%再生可能エネルギー由来の
電力を用いて生産されることとなります。



従来よりサガミ工場に設置されている
太陽光パネル



2022年の取り組み



(1) - 1 機械製造販売事業 《海外展開》

Tomoe Engineering USA, Inc.

北南米市場



巴工業とTomoe Engineering USA, Inc.のさらなる連携強化により営業力を向上させ、化学工業、食品分野などへの販売促進に注力

- ・化学工業、食品、SDGsに関連したリサイクルプラスチック事業等への展開。
- ・部品・修理業務の拡大・底上げをすべく、協力会社・代理店網の強化に注力。
- ・北米では日系企業および現地企業の開拓を進めている。
- ・北米同様、中南米でも水産、食品などがターゲット。



© Tomoe Engineering USA, Inc.

⇒ 北南米市場の機械販売、部品・修理

2022年の取り組み



(1) - 2 機械製造販売事業

《海外展開》

アジア・その他地域

ベトナム、インド、タイ、インドネシア、韓国、中国、台湾

・化学工業

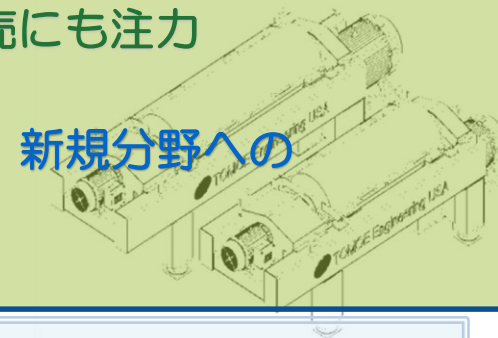
化学工業：PVC PVB CPVC PX PPS

・食品、医薬 ・下水処理



中国PVC、東南アジアなど従来の市場に加え、各国で厳しくなる環境基準に対応した機械・装置販売にも注力

- ・東南アジア、インドにおける部品販売市場の確保。
- ・中国ではPVC向けその他、石油化学プロジェクト、新規分野への積極かつ戦略的営業展開による販売。
- ・アジア地域で代理店網整備を推進。



◎ 巴栄機械設備(太倉)有限公司

⇒ 機械製造、中国国内の機械販売、部品・修理

2022年の取り組み



(1) - 3 機械製造販売事業

《国内展開》

官公需、民間市場

新構想低動力型高効率遠心脱水機
大規模処理場の更新需要向け

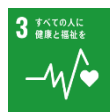


省動力機種種の拡販（新型回転加圧脱水機）
中小規模処理場の更新需要



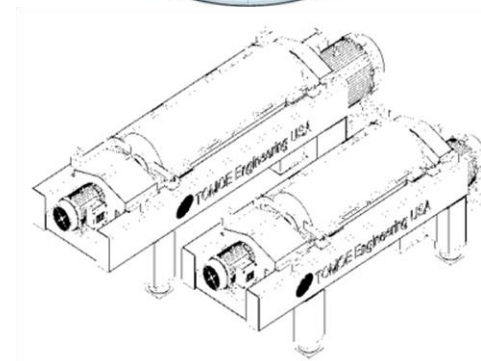
民間市場への営業強化

医薬関連分野への営業を強化



新用途開発分野

再生可能エネルギー分野、化学工業分野



2022年の取り組み



(1) - 4 機械製造販売事業 新規開発

 ディスク型遠心分離機
食品分野、化学工業分野など



 AIデカンタ自動運転制御システム
CentNIO(セントニオ)



AIが遠心分離機の最適制御を行うことで、
省電力・コスト低減・生産性向上を実現



ディスク型遠心分離機

トピックス

 新事業開発部

遠心分離機以外の事業分野を開拓
再生可能エネルギー関連製商品の販売に
向けた施策を推進



CentNIO
ナビゲーションキャラクター
Fumee(フューミー)

2022年の取り組み



(2) - 1 化学工業製品販売事業

アフリカ、アジアなど
世界各国から輸入・販売

工業材料関連

- 土木・建築向け
シリカフェーム（コンクリートの強化材）
メチルセルロース（増粘剤）
- 建築・接着剤向け
セラミックバルーン（軽量化）



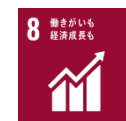
耐火物・建材・接着剤向けの販売拡大と新規商材の採用を図る。

(2) - 2 化学工業製品販売事業

アフリカ、アジアなど
世界各国から輸入・販売

鉱産関連

- 自動車、建材向け
ウォラストナイト、タルク
(エンプラ・PPの補強フィラー)
- 建材、園芸向け
バーミキュライト (耐火性能向上、保水)
- 樹脂コンパウンド向け
三酸化アンチモンマスターバッチ
(樹脂難燃材、作業環境改善、安全性向上助剤)



建材・樹脂向けフィラーの販売シェア拡大および
新規商材の拡充を図る。

2022年の取り組み



(2) - 3 化学工業製品販売事業

化成品関連

- 塗料、インキ、接着剤向け
UV関連商材（環境対応）
樹脂・高機能添加剤（品質向上）
ウレタン・エポキシ関連商材（樹脂改質）



欧州・アジアなど
世界各国から輸入・販売



汎用商材に加えて高機能商材の拡販を図る。

(2) - 4 化学工業製品販売事業

機能材料関連

- 半導体製造装置および産業用設備向け

高機能セラミックス

および特殊黒鉛（耐腐食性）



- パワー半導体用電子部品向け

高機能セラミックス（高効率化）



- 自動車ブレーキパッド向け（銅フリー）

弾力性黒鉛（環境対策）

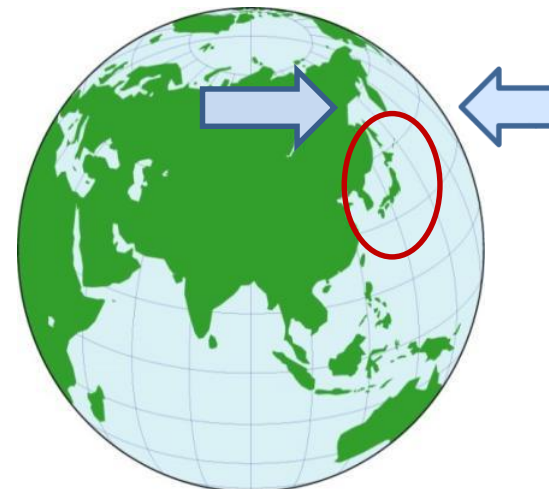


- 在宅医療向け

酸素濃縮器用コンプレッサー



アジア、北米
など世界各国から輸入・販売



半導体製造装置市場における用途およびシェアの拡大。
省エネ化市場への新規商品開発に注力。

(2) - 5 化学工業製品販売事業

電子材料関連

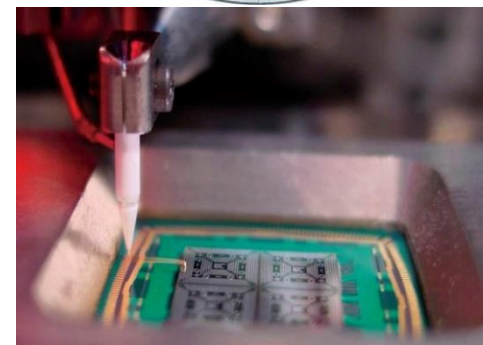
- 半導体後工程向け
ボンディングツール（半導体組立治具）
検査・搬送用部材
- 電子部品向け
半田ペースト、放熱材料、
プリフォーム
（成形した半田シート：接合、放熱）



欧州、アジアなど
世界各国から輸入・販売



半導体市場の動向を注視し取り組む。



ボンディングツール

2022年の取り組み



(2) - 6 化学工業製品販売事業

合成樹脂関連

- バイオプラスチック
ポリ乳酸PLA樹脂（生分解性プラスチック）
- 合成樹脂原料
ポリプロピレン、ポリエチレン
ナイロン、ポリブテン、輸入樹脂
- 合成樹脂関連製品
表面処理機、ナイロンナット、防錆フィルム
- 5Gインフラ 及び ICテスト装置向け
高速信号用基板材料



主に国内調達・販売
一部輸入商材も取扱い



表面処理機



SDGsへの対応で環境対応商材の拡販に注力。
競争力のある小型表面処理機の拡販を図る。

2022年の取り組み



(2) - 7 化学工業製品販売事業



海外事業

- 星際塑料（深圳）有限公司
合成樹脂のコンパウンド加工事業
- 巴工業（香港）有限公司 香港での商社事業
- 巴恵貿易（深圳）有限公司 中国国内での商社事業
- TOMOE Trading (Thailand) Co.,Ltd. タイでの商社事業
- TOMOE TRADING VIETNAM CO., LTD. ベトナムでの商社事業
- TOMOE Trading (Malaysia) Sdn.Bhd. マレーシアでの商社事業
- TOMOE Advanced Materials s.r.o.
欧州での商社事業（2022年6月よりチェコにて事業開始）

中国：加工・商社
香港・タイ・ベトナム・
マレーシア・チェコ：商社



タイを拠点とした東南アジアでの展開加速。

2022年の取り組み



(2) - 8 化学工業製品販売事業



開発事業

- 環境

リサイクル樹脂



- 開発

パワーデバイス用エピタキシャル装置



パワーデバイス用
エピタキシャル装置

- その他

各部門の枠を超えた開発、新規分野の開拓

欧州連絡窓口：サプライヤー探索、情報収集の窓口として活用

eコマース（海外向け）：eコマースによる海外への商材販売の取り組み

→ 化学工業製品販売事業では『環境』『開発』を
キーワードに事業展開



TOMOE

業績説明会 おわり

ご出席ありがとうございました